

## 「統計数理」総目次

統計数理研究所 統計数理編集委員会

統計数理研究所は昭和 19 年 6 月 5 日創立以来、今年で半世紀を経過しました。この機会に、これまでに研究所の研究活動の成果として、定期刊行物の形で刊行されてきました「統計数理」およびその前身である「統計数理研究所彙報」、「講究録」と「統計数理研究輯報」の総目次を掲載することにしました。

「講究録」は創立直後の昭和 19 年 7 月第 1 巻第 1 号から、各号に 2・3 編の研究報告が印刷され、毎月 1・2 号の割合で昭和 28 年 3 月第 8 巻第 12 号まで 200 余の研究報告が発表されています。現在の研究所の図書室蔵書からみると、ごく初期に刊行されました「講究録」は、戦中、戦後の困難な時代に研究所が転々と移転し、図書室の整備が十分ではなかったため、研究所の成果刊行物でありながら欠号が生じているものもありましたが、後年研究所の諸先輩からの寄贈によって整備されました。「輯報」は昭和 25 年 9 月第 1 号から、主として標本調査法、データ解析法等の研究発表、社会調査に関連する報告など、昭和 28 年 1 月第 11 号まで刊行されています。「彙報」は「講究録」、「輯報」の両者が土台となり、本格的な学術雑誌として昭和 28 年度以来毎年 2 号ずつ原則刊行され、昭和 59 年度第 32 巻第 2 号まで、通算 No. 60 が刊行されています。掲載された原著は 300 余、他に、研究ノート、解説、計算プログラムおよび各年度研究発表会の要旨等が掲載されてきています。「統計数理」は、昭和 60 年に統計数理研究所が、従来の文部省直轄機関から大学共同利用機関に改組転換されてからの「彙報」に代る定期刊行物であります。「統計数理」は「彙報」の編集内容に加えて、大学共同利用機関の研究所としての共同研究報告及び研究会の要旨が加わり、充実した統計科学の研究成果が掲載されています。巻・号の通し番号は「彙報」を引継ぎ、毎年 2 号ずつ刊行され、昭和 60 年 6 月第 33 巻第 1 号から平成 6 年 9 月第 42 巻第 1 号まで、通算して No. 61 から No. 79 まで刊行されています。

「統計数理研究所彙報」、「講究録」、「統計数理研究輯報」の総目次は創立 40 周年記念号として刊行した「彙報」第 32 巻第 2 号に掲載済みですが、以後の読者の便宜を考えて、今回「統計数理」と併せて再度掲載することにいたしました。総目次は年次的経過の順序ではなく、「統計数理」、「彙報」、「講究録」、「輯報」の順に記載しました。なお、総目次は原則として刊行当時のまま再録され、初期のものについては、旧漢字・旧かなづかいのままです。ただし、片カナは平がなに直し、明らかな誤りは訂正いたしました。

このような次第で、創立以来の和文による研究成果刊行物の総目次を集積して一覧できる形にまとめましたが、統計数理研究所の研究史をみる上で有用な情報・資料となれば幸いです。

## 統計数理総目次

### 第33巻第1号, 第2号 (1985年)

共同利用機関としての統計数理研究所

林 知己夫 ..... i

#### [論文]

揺らぐ媒体による移流・拡散

岸野 洋久・伊藤 政志・野田 一雄・柏木 宣久 ..... 83

都市住民の環境意識の計量化法の研究

—— 領域クラスタリング・システムとその応用 ——

大隅 昇・水野 欽司 ..... 175

#### [研究ノート]

線分の制約つきランダムな分割

伊藤 栄明 ..... 97

視聴覚的情報検索システムについて

田村 義保・山田 貢己・蓬萊 尚幸 ..... 101

#### [統計ソフトウェア]

PROFISS —— FORTRAN ユーザーのためのプログラム開発・ファイル

管理支援システム

石黒真木夫 ..... 111

パーソナル・コンピュータ (FM-7/8) を用いた画面編集ターミナル

仁木 直人 ..... 199

パーソナル・コンピュータ (NEC/PC-9801 シリーズ) による

TSS フロントプロセッサ TERM98TN

中村 隆 ..... 221

#### [特別研究員報告]

地球回転運動データの統計数理解析

金子 芳久 ..... 141

#### [特集] 統計数理研究所創立40周年記念シンポジウム

エントロピー最大化原理の展開と統計モデル ..... 1

数式処理と統計解析の接点 ..... 57

幾何学的構造および空間パターンの統計モデル ..... 65

#### [統計数理研究所 研究活動]

創立記念講演会要旨

複雑すぎる現象をどう捉えるか —— 大規模なパラメトリックモデル ——

石黒真木夫 ..... 251

DNA からみた人類の起原

長谷川政美 ..... 257

国際理解と国際比較

林 知己夫 ..... 265

研究会報告

数式処理の応用と普及 ..... 273

1984年度研究発表会要旨 ..... 143

昭和 60 年度 共同研究 .....	277
<b>第 34 巻第 1 号, 第 2 号 (1986 年)</b>	
[特別寄稿]	
国民性の統計的研究	
—— 来しかたを見て行くさきを思う ——	
林 知己夫 .....	1
[論文]	
幾何学的対称性の統計的分布	
—— 結晶における群とその頻度 ——	
伊藤 栄明 .....	19
ビュッフォンの針の一般化と応用上の注意	
多賀 保志 .....	29
標本調査論の再検討 —— 有意選出法の基礎について ——	
田口 時夫 .....	161
順序統計量とベイズ型平滑化条件に基づく条件付き分布の百分位数の推定	
柏木 宣久・伊谷 昭幸 .....	213
スプライン平滑化による標準身体発育曲線の作成	
大野 優子・石島 央子・村田 光範 .....	221
[研究ノート]	
時系列解析に現われる高次代数方程式への McAuley 法の適用について	
荒畑恵美子 .....	233
[研究詳解]	
岩石破壊実験からみた地震現象	
—— 地震から微小破壊まで成立する統計的法則 ——	
平田 隆幸 .....	61
確率過程量子化法	
並木美喜雄 .....	73
特集 TIMSAC-84 の解説	
ベイズ型季節調整プログラム BAYSEA	
石黒真木夫 .....	241
時系列の分解 —— プログラム DECOMP の紹介 ——	
北川源四郎 .....	255
時変係数自己回帰モデル —— プログラム TVCAR の紹介 ——	
北川源四郎 .....	273
非定常スペクトル解析プログラム (NONSPA)	
田村 義保 .....	285
地下の不均質構造の統計的表現	
—— 孔井検層から推定されるランダムな不均質弾性構造 ——	
佐藤 春夫 .....	293
物理における確率過程	
並木美喜雄 .....	303

[統計ソフトウェア]	
コンピュータ・グラフィックスのためのカラー・モデル変換プログラム	
大隅 昇	39
[統計数理研究所 研究活動]	
研究会報告	
幾何学的構造・空間パターンと統計	99
数量化の方法と応用に関する研究会	327
グラフ理論の数値計算への応用	331
1985年度研究発表会要旨	127
<b>第35巻第1号, 第2号 (1987年)</b>	
[特別寄稿]	
情報量と統計	
河田 敬義	1
[論文]	
潜在クラス分析における不完全データからの最尤推定値の導出法と その評価	
渡辺美智子	59
戸田格子の保存量と生存競争の系の保存量	
伊藤 栄明	73
2次元システムの適応制御	
宮里 義彦	211
「階層帰属意識」の実像	
坂元 慶行	233
[研究詳解]	
Gibbs分布による尤度解析	
尾形 良彦・種村 正美	257
[共同研究報告]	
“Electronic Journal of Data Analysis”の構想	
渋谷 政昭・柴田 里程	81
[統計数理研究所 研究活動]	
公開講演会要旨 (昭和61年度)	
集団構造の統計 —— 領域と方法との関連 ——	
田口 時夫	89
年齢・時代・世代の違いを探る —— コウホート分析の方法 ——	
中村 隆	103
統計数理研究の特質 —— その抽象性と具体性 ——	
赤池 弘次	109
公開講演会要旨 (昭和62年度)	
安全性評価の統計モデル	
柳本 武美	275
大気汚染のリスクアセスメント	
吉村 功	281

大都市地震防災を考える —— 防災教育の視点から —— 水野 欽司 .....	287
研究会報告	
社会的ジレンマの数理的研究法に関する研究会 .....	115
幾何学的構造・空間パターンと統計 .....	141
乱流の統計理論とその応用 .....	297
昭和 61 年度 研究発表会要旨 .....	175
昭和 61 年度 統計数理研究所 共同研究 .....	207
<b>第 36 巻第 1 号, 第 2 号 (1988 年)</b>	
[論文]	
大規模非線形方程式系における丸め誤差の振舞いについて 土谷 隆・伊理 正夫 .....	1
カイコの交雑後代における繭重と標識遺伝子との関係 中田 徹・村上 征勝 .....	23
集中多様体と集中解析のシステム (I) —— ジーニの統計方法論の幾何学的展開 —— 田口 時夫 .....	41
有限母集団における順位情報を用いる母平均の推定 高橋 宏一・二ツ矢昌夫 .....	55
伝染病の確率セルオートマトンモデルと時空間パターンの解析 伊庭 幸人 .....	69
集中多様体と集中解析のシステム (II) —— 相対的ベクトル積率と非線形集中統計量 —— 田口 時夫 .....	139
[研究ノート]	
日蓮遺文の文体 —— 計量分析を通して —— 古瀬 順一 .....	89
[研究詳解]	
自己回帰型モデルの極とその重みについて —— 情報の縮約の観点から —— 岸田 邦治 .....	167
[共同研究報告]	
楕円体のパッキング 松本 崧生 .....	185
[統計数理研究所 研究活動]	
公開講演会要旨	
統計基礎研究への「数式処理」の応用 安芸 重雄 .....	195
グラフによる統計分析 馬場 康維 .....	197
河川流量時系列の解析 尾崎 統 .....	203

カテゴリーカルデータのモデル分析 —— プログラム CATDAP-01, 02 (改訂版) の紹介 ——	
坂元 慶行・桂 康一	211
統計解析ソフトウェア運用システムについて	
田村 義保	223
パソコンによる統計教育	
千野 貞子	229
研究会報告	
水産資源解析のための新しい手法	99
昭和62年度研究報告会要旨	107
昭和62年度統計数理研究所共同研究	135
<b>第37巻第1号, 第2号 (1989年)</b>	
[論文]	
複数センサ安全監視システムにおける最適センサ数	
村上 征勝	1
「自尊心」の国際比較研究 —— アジアの3カ国を中心とする「自尊心」の尺度構成とその要因 分析の試み ——	
佐々木正道・服部 千秋	13
「Batchelder と Romney の正答のないテスト理論」の拡張と アンケート調査法への応用	
吉野 諒三	171
[研究詳解]	
雪の結晶成長のシミュレーション	
覚井 真吾	31
NH <sub>4</sub> Cl 樹枝状結晶における先端分岐成長のその場観察	
本庄 春雄	39
フラクタル系のダイナミクス	
矢久保考介・中山 恒義	47
マルチフラクタルの統計力学的定式化	
甲元 真人	63
結晶系の統計力学	
山本 隆夫・阿久津泰弘・阿久津典子	71
異方的パターン形成と定量化	
太田正之輔	81
点状の位相的欠陥をもつ系の秩序化過程における自己相似性	
豊木 博泰	89
分枝過程モデルによる $1/f$ 分布数列の発生	
小林 隆幸	99
空間分割とフラクタル	
小川 泰	107

非線形拡散場におけるパターン形成	
宇佐見義之・長谷 隆	189
相転移を示す成長モデル	
長谷 隆	199
時系列のフラクタル解析	
樋口 知之	209
[統計数理研究所 研究活動]	
公開講演会要旨	
マーコビッツ・モデルとその改良	
今野 浩	235
非定常時系列モデルと最適化	
北川源四郎	239
最適化法の新展開	
田辺 國士	247
研究会報告	
ランダムなフラクタル・パターンの成長機構と統計	119
乱流の統計理論とその応用	251
文献情報のデータベースとその利用に関する研究会	265
昭和 63 年度 研究報告会要旨	135
昭和 63 年度 統計数理研究所 共同研究	163
「楕円体のパッキング」の訂正	
松本 崧生	167
<b>第 38 巻第 1 号, 第 2 号 (1990 年)</b>	
[論文]	
射影子法による Fokker-Planck 方程式の一般化	
— 付加的な外乱を受ける確率過程の研究 —	
岡崎 卓	1
不連続抵抗係数をもつブラウン運動の特性汎関数による解析	
岡崎 卓	149
石油危機と主要製造業の構造変化に関する計量分析	
岩本 渉・渡辺 千仞・岸野 洋久・村上 征勝	171
[研究ノート]	
玖珠川連接水系の流量解析	
荒畑恵美子・田辺 國士・田村 義保・北川源四郎	
尾崎 統・関 隆一・浦山 勝弘・田村 坦之	19
自己回帰 (AR) モデルの線形代数の観点からの解釈	
樋口 知之	31
[研究詳解]	
非可換解析学と相対エントロピー	
吉田 裕亮	47
細菌コロニーのフラクタル成長	
藤川 浩・松下 貢	61

パーコレーション・ネットの動的構造因子 中山 恒義・矢久保考介・大田 啓之 .....	73
Rough Surface の二つのモデル(Terrace-Step-Kink Model 及び Capillary Wave Model)と結晶の熱平衡形 山本 隆夫・阿久津泰弘・阿久津典子 .....	185
生態系のパターン発展におけるトポロジカルな乱れ 泰中 啓一 .....	201
相分離過程における弾性効果の数値的解析 西森 拓・小貫 明 .....	213
一般化されたコッホ曲線によるレーザー回折 魚住 純・木村 浩行・朝倉 利光 .....	223
Contact Process の定常状態における相転移現象について 香取 眞理・今野 紀雄 .....	243
Self-similarity Law of Distribution and Scaling Concept in Size Reduction of Solid 落合 萌・小棹 理子・山崎 義武・大塚 良平・Arno Holz ..	257
[統計数理研究所 研究活動]	
記念講演会要旨	
生命における物理法則 古川 俊之 .....	265
統計科学の将来 赤池 弘次 .....	277
電波望遠鏡データ解析 石黒真木夫 .....	281
研究会報告	
ランダム・パターンのフラクタル構造と統計 .....	89
乱流の統計理論とその応用 .....	291
文献情報のデータベースとその利用に関する研究会 .....	301
平成元年度 研究報告会要旨 .....	107
平成元年度 統計数理研究所 共同研究 .....	143
<b>第39巻第1号, 第2号 (1991年)</b>	
[論文]	
メトロポリスのモンテカルロ法の巨視的パラメータ推定への応用 ——2次元イジング模型の場合—— 伊庭 幸人 .....	1
最尤推定システム MLE-SYS の研究開発 道家 映幸・浅野長一郎 .....	23
判別分析によるカイコの繭型の雌雄差の検討 中田 徹・前田 勇人・村上 征勝 .....	169
中国における文盲・半文盲の規定要因の分析 林 燕平 .....	187



## [研究ノート]

- ライト・フィッシャーモデルの確率微分方程式  
 ——伊藤型方程式とストラトノヴィッチ型方程式——  
 丸山貴志子・伊藤 栄明 ..... 47
- メトロポリスのモンテカルロ法の擬ベイズ法への応用  
 ——変化点問題を例として——  
 伊庭 幸人 ..... 225

## [研究詳解]

- ラングミュアとフロインドリッヒ吸着等温式の導出  
 加納 文晶・安部 郁夫・釜谷比羅志・上田 一作 ..... 53
- 長距離交換モデルの秩序化動力学  
 早川 尚男・古賀 毅 ..... 63
- ランダム・システムの活性化とべき分布  
 原 啓明・小山 順二 ..... 73

## [統計数理研究所 研究活動]

## 共同研究報告

- EJDA におけるデータ記述  
 柴田 里程・渋谷 政昭 ..... 85

## 公開講演会要旨

- 地震の検出率とマグニチュード分布の時空間的变化  
 尾形 良彦 ..... 245
- かたちの数理  
 小川 泰 ..... 257
- DNA からみた生物の進化  
 長谷川政美 ..... 261

## 研究会報告

- 多変量解析における潜在変数モデルの理論と応用 ..... 97
- 乱流の統計理論とその応用 ..... 267
- 文献情報のデータベースとその利用に関する研究会 ..... 279
- 平成2年度 研究報告会要旨 ..... 125
- 平成2年度 統計数理研究所 共同研究 ..... 163

## 第40巻第1号, 第2号 (1992年)

## [特別寄稿]

- 乱塊法計画によって得られたデータの分散分析に於て無作為化の果す  
 役割に就て  
 小川潤次郎 ..... 109

## [論文]

- 社会調査データの国際比較の枠組みのための“superculture”  
 吉野 諒三 ..... 1
- 中国語高頻度単語の拼音表記の統計的特性  
 金 明哲・村上 征勝 ..... 131

ある大学の学科所属方式における学生の申告の安定性について 宮岸 宏明・森 雅夫	153
[総合報告]	
疫学研究のデザインと相対リスクの推定 佐藤 俊哉	173
[研究ノート]	
ランジュバン方程式のスケール変換によるブラウン運動の一般化と そのスペクトル構造 小山 順二・原 啓明	17
ランジュバン方程式のスケール変換による複素ブラウン運動の一般化 小山 順二	185
[研究詳解]	
線形計画問題の主双対内点法 水野 眞治	27
ある種の非線形積分方程式とその応用 —— スピングラスの有効場分布と自由エネルギー —— 桂 重俊・清野 光弘	195
Ward-Takahashi の恒等式の破れについて —— 一般的配位空間上での量子化の問題として —— 尾高 一彦	211
複雑な系の活性化と相関関数 原 啓明・小山 順二	217
[統計数理研究所 研究活動]	
公開講演会要旨	
日本人の国民性 林 知己夫	227
American National Character Alex Inkeles	235
国民性比較の方法論 鈴木 達三	243
研究会報告	
乱流の統計理論とその応用	45
統計物理と統計数理の接点：多様性の中の類似性	255
ソフトウェアを用いた統計教育のための基礎研究	281
平成3年度 研究報告会要旨	59
平成3年度 統計数理研究所 共同研究一覧及び概要	91
<b>第41巻第1号, 第2号 (1993年)</b>	
[論文]	
Principal Curves と数量化 III 類を用いた質的データの1次元構造の抽出 水田 正弘・馬場 康維	1

大規模ベイズモデルに基づくスピノイズの除去法	
樋口 知之	115
モデルの信頼集合と地図によるモデル探索	
下平 英寿	131
混合分布モデルを用いた分類法とデータ構造の色彩表示	
—— LANDSAT 画像データの解析 ——	
中村 永友・小西 貞則・大隅 昇	149
[研究ノート]	
1次元拡散過程に基づく $1/f$ ノイズ	
滝本 昇・小田 重則・舟山 邦男	13
誤差評価と情報量規準	
石黒真木夫	25
任意関数の期待値を情報とした多変数最大エントロピー分布とそれを 用いた千曲川合流地点の頻度分析	
寒川 典昭・荒木 正夫・福沢 直樹	169
[研究詳解]	
計量経済モデルと見せかけの回帰	
川崎 能典	33
標識再捕から推定した死亡率に基づく放流魚の品質評価	
北田 修一・岸野 洋久	183
肩の痛みの原因鑑別に対する赤池情報量規準を用いた統計的アプローチ —— “CATDAP” による解析 ——	
矢船 明史	197
[研究資料]	
日本側から見た Craig・坂元の定理の発展の歴史	
小川潤次郎	47
[統計数理研究所 研究活動]	
公開講演会要旨	
統計モデルを使った火力発電所の制御	
中村 秀雄	209
多変量自己回帰モデルを用いた生体内フィードバック解析	
和田 孝雄	217
統計的モデル評価と因果解析	
石黒真木夫	223
研究会報告	
乱流の統計理論とその応用	233
大学教育における統計学	251
平成4年度 研究報告会要旨	61
平成4年度 統計数理研究所 共同研究一覧及び概要	95

## 統計数理研究所彙報総目次

## 第1巻第1号 (1953年9月)

1. 彙報発刊の辞 ..... 佐々木達治郎 ..... 1
2. 分散分析の場合二つの処理平均の比較に対して及ぼす  
F-testの影響 ..... 塩谷 実 ..... 3
3. ある Biased Estimator を使用する時の注意 ..... 多賀保志 ..... 13
4. 数量化による予後の判定 ..... 崎野滋樹・巷野悟郎 ..... 17
5. 教育調査における諸問題 I ..... 青山博次郎 ..... 27
6. 社会的移動 ..... 西平重喜 ..... 33
7. ある“地区ぬき”抽出法による偏りに就て ..... 林知己夫 ..... 41
8. 分布函数間の一つの距離とその応用 ..... 松下嘉米男 ..... 47
9. 二次元的散らばりを表わす統計量の分布 ..... 樋口伊佐夫 ..... 51
10. 昭和27年度研究発表会アブストラクト ..... 55

## 第1巻第2号 (1954年3月)

1. 統計数理の研究に就て ..... 佐々木達治郎 ..... 1
2. 態度数量化の一方法について  
——測定法と数量化理論——  
..... 林知己夫・池内 一・水原泰介・大塩俊介・佐野勝男 ..... 5
3. 層別抽出法に於ける相関係数の推定 ..... 青山博次郎 ..... 41
4. 系列現象の統計的解析—II  
株価変動の統計的解析 ..... 赤池弘次 ..... 47
5. 森林調査に於ける統計数理的問題  
..... 松下嘉米男・林知己夫・石田正次・藤本 熙  
赤池弘次・宇沢弘文・植松俊夫 ..... 63

## 第2巻第1号 (1954年6月)

1. { 統計数理に関する所感 ..... 佐々木達治郎 ..... 1  
十周年に当りて ..... 松下嘉米男 ..... 2  
統計数理について ..... 林知己夫 ..... 4  
統計技術員養成所の回顧と展望 ..... 青山博次郎 ..... 7
2. 数量化理論の応用例  
——予測の判断的中率と相関比  $\eta$  との関係についての  
一つの考察と共に——  
..... 林知己夫 ..... 11
3. Wiener 過程の P. Lévy による構成 ..... 高野金作 ..... 31
4. 症状による病名の予測 ..... 崎野滋樹・巷野悟郎 ..... 37
5. 定常確率過程に於ける  $\omega^2$ -統計量 ..... 風見秋子 ..... 43
6. 林学に於ける統計数理的省察  
——苗畝に対する農業用ビニールによる温床処理試験に

就いて (I) ——	藤本 熙	49
7. 正規母集団からとられた標本に於ける正又は負の 偏差の和の分布に就いて	塩谷 実	63
8. 黒鉛コロイド粒子の粒度分布と流体抵抗について I (実験データの解析法)	樋口伊佐夫	75
9. 層別副次抽出法の最良抽出比について	多賀保志	85
10. 測定誤差の統計的取扱い ——森林調査におけるトラバース測定の誤差の問題——	植松俊夫	91
11. Kollektiv について	鈴木雪夫	113
12. 昭和 28 年度研究発表会アブストラクト		117

### 第 2 巻第 2 号 (1955 年 2 月)

1. スカラーに関する統計理論	佐々木達治郎	1
2. 数量化に於ける標本誤差	青山博次郎	3
3. 全数調査と抽出調査を併用する場合のサンプリングについて	林知己夫・多賀保志・高倉節子	11
4. 農家経済の統計的分析—I	田口時夫	25
5. 内科病歴簿に関する統計的研究—I	崎野滋樹	39
6. 農村における経済的地位について	西平重喜・田口時夫	47

### 第 3 巻第 1 号 (1955 年 7 月)

1. テンソル量の統計の理論に就て	佐々木達治郎	1
2. 系列現象の統計的解析—III 株価と新聞内容の統計的解析	赤池弘次	3
3. 独立性の検定における $\chi^2$ —統計量の解釈	塩谷 実	27
4. 法曹人口統計—I	内田良男	33
5. 面接調査法の諸問題	西平重喜	53
6. 郵便調査法について	多賀保志	85
7. 統計教理研究所創立第 11 周年記念講演会並びに 昭和 29 年度研究発表会アブストラクト		105
8. 昭和 29 年度統計技術員養成所事業報告		127

### 第 3 巻第 2 号 (1956 年 3 月)

1. Tromp-Curve 解析に関する注意	樋口伊佐夫	1
2. マス・コミュニケーションに関する統計的研究 ——用水事業に対する態度調査 I ——	林知己夫・青山博次郎・石田正次・西平重喜 多賀保志・堤 光臣・赤池弘次・田口時夫・植松俊夫・鈴木達三	5

### 第 4 巻第 1 号 (1956 年 7 月)

1. マス・コミュニケーションに関する統計的研究 用水事業に対する態度調査 II		
---	--	--

- .....林知己夫・青山博次郎・石田正次・西平重喜・多賀保志  
堤 光臣・赤池弘次・田口時夫・植松俊夫・鈴木達三..... 1
2. Hotelling の  $T^2$  統計量の分布に就いて.....塩谷 実..... 33
3. 偏微積分方程式と経路積分と確率過程との関係 .....横田紀男..... 43
4. 昭和 30 年度研究発表会アブストラクト..... 73

#### 第 4 巻第 2 号 (1956 年)

1. 面接調査法の諸問題 その 2 .....西平重喜..... 1
2. 対数正規型分布関数の Laplace 変換 .....樋口伊佐夫..... 8
3. 数量化理論とその応用例 (II) .....林知己夫..... 19
4. 放射能のランダム性について .....石田正次..... 31
5. 実験計画法についての或る実験 .....橋爪浅治..... 34
6. ベクトル量の相関論に対する増山の相関係数について .....小川潤次郎..... 53

#### 第 5 巻 (1957 年)

1. 教育統計の諸問題 II .....青山博次郎..... 1
2. 回答誤差等を考慮に入れた標本調査計画 .....林知己夫..... 11
3. 数量化理論と応用例 (III) .....林知己夫..... 27
4. リレー計算機による線型計算について .....多賀保志..... 32
5. 20 次の逆行列の計算誤差について .....青山博次郎・田中貞子..... 49
6. 追加された変数の正準相関係数に及ぼす影響 .....塩谷 実..... 52
7. 系列現象の統計的解析 IV モンテカルロ法へのリレー計算  
機の利用について .....赤池弘次・三枝八重子..... 58
8. 連続生産のための抜取検査 .....鈴木雪夫..... 66
9. 統計数理研究所記念講演会及び 31 年度研究発表会アブストラクト..... 72
10. 31 年度研究課題一覧 ..... 85
11. リレー計算機による X 線結晶解析の計算 .....多賀保志・飯高洋一・桜井敏雄..... 87
12. 石田式乱数作成機のランダム性について .....西平美恵子.....109
13. 面接調査法の諸問題 その 3 .....西平重喜.....115
14. 系列現象の統計的解析-V-(I) 間隔過程と線系工程管理 .....赤池弘次.....133
15. 系列現象の統計的解析-V-(II) 間隔過程と線系工程管理  
.....嶋崎昭典・坪井 恒・笠井忠光.....141
16. 分類と或る二標本検定及びその関係に就いて .....藤本 熙.....153
17. 数量化理論とその応用例 (IV) .....林知己夫.....163
18. 高次レオンチェフ行列の逆転について .....多賀保志・藤原長司.....171

#### 第 6 巻第 1 号 (1958 年)

1. 態度数量化の一方法-II .....林知己夫・高倉節子  
牧田 稔・斎藤定良..... 1
2. 労働組合におけるコミュニケーション過程について  
.....多賀保志・鈴木雪夫・大石 潔..... 41
3. 面接調査法の諸問題 その 4 .....西平重喜..... 73
4. 尺度点(目盛り)決定・測定標準作成における一つの

統計的考え方について	林知己夫	87
5. 機械部品精度に及ぼす要因の解析について	樋口伊佐夫・小沢 勝	95
6. 創立第 13, 14 周年記念講演会次第と昭和 32 年度研究発表会 アブストラクト		107
<b>第 6 巻第 2 号 (1958 年)</b>		
7. 減衰振動する伝染病の伝播模型	崎野滋樹	117
8. 面接調査における偏りの統計的研究-I	青山博次郎	125
9. ニュースの伝わり方 その 2——皇太子妃のニュース—— .....	西平重喜・鈴木達三	147
10. 多次元の場合の Range について	塩谷 実	155
<b>第 7 巻第 1 号 (1959 年)</b>		
1. 十五周年記念日を迎えて	末綱恕一	1
2. 一般統計推論から (その I) ——信頼度について——	松下嘉米男	3
一般統計推論から (その II) ——ノン・パラメトリックな問題について——	藤本 熙	9
一般統計推論から (その III) ——統計的決定函数——	松下嘉米男	17
3. 統計の基礎に関する Fisher の立場と Neyman の立場 .....	石田正次・植松俊夫・崎野滋樹	23
4. 数量化と予測に関する根本概念	林知己夫	43
5. 確率過程に関する統計理論の発展の方向について	赤池弘次	65
6. 統計における模型解析について	樋口伊佐夫・横田紀男・鈴木雪夫	81
7. 統計数理的立場よりみたるオペレーションズ・リサーチ	青山博次郎	93
8. 社会調査について ——統計数理研究所と社会調査——	西平重喜・鈴木達三	101
9. 統計解析における線型計算	多賀保志	109
10. チェビシェフ型不等式について	石井恵一	123
11. 創立第 15 周年記念講演会次第及び昭和 33 年度研究発表会 アブストラクト		145
<b>第 8 巻第 1 号 (1960 年)</b>		
1. 多段抽出における標本平均の分散について	大石 潔・多賀保志	1
2. 機能と構造に関する統計的関係表現とその方法について	田口時夫	13
3. 日本における資本の諸集中形態と構造分析の方法としての ローレンツ・カーブについて (その I)	田口時夫	23
4. Greenstadt 法を利用した代数方程式の解法について .....	多賀保志・駒澤 勉	39
5. 態度数量化の一方法 II の訂正	林知己夫・高倉節子	45
6. 人類における遺伝形質の不規則性についての解釈	橋爪浅治	47
7. 創立第 15, 16 周年記念講演会次第及び昭和 34 年度 研究発表会アブストラクト		75

## 第8巻第2号 (1961年3月)

8. 多変数解析論の最近10年間における歩み……………塩谷 実…95
9. 教育統計における諸問題 III  
——因子分析法の応用—— ……………青山博次郎…143
10. 数量化理論とその応用例 (V) ……………林知己夫…149
11. 組織的統計教育確立の急務 ……………小川潤次郎…153

## 第9巻第1号, 第2号 (1961年11月, 1962年3月)

1. 捕かく一再捕かく法の一モデル ……………高橋宏一…1
2. 市場調査における統計的方法 I ……………青山博次郎・千野貞子…7
3. 数量化理論とその応用例 (VI) ……………林知己夫…29
4. 視覚の閾値光量子数に関する Bouman-Velden-山本の  
関係式について ……………池田貞雄…37
5. 創立第17周年記念講演会次第及び昭和35年度研究発表会  
アブストラクト ……………47
6. 交通制御の問題の統計数理的解析 (I) ——系統式の信号機系列に対する,  
信号のフェイズの個別的に Optimum な設定について——  
……………植松俊夫・袖崎淑子…61
7. 数量化に依る分類の問題 ——イネ属を素材として——  
(数量化理論とその応用例 (VII)) ……………高倉節子…81
8. 定常確率過程の移動平均表現についての注意 ……………藤井光昭…107
9. 吸収間隔の漸近的独立性とその近似分布について  
("視覚の閾値光量子数に関する Bouman-Velden-山本の  
関係式について" への補足) ……………池田貞雄…113
10. 総合報告  
エピデミック・モデルの歴史的発展: その1  
(デターミニスチック・モデル) ……………崎野滋樹…127

## 第10巻第1号, 第2号 (1962年12月, 1963年3月)

1. ラテン方格配置における無作為化について ……………小川潤次郎…1
2. ローレンツ・カーブに基づくより有機的な理論の創造と  
実践のための準備 ……………田口時夫…17
3. エピデミックに於ける age distribution について ……………崎野滋樹…33
4. 交通制御の問題の統計数理的解析 (II)  
——Optimum な系統式信号設定について—— ……………植松俊夫・袖崎淑子…41
5. 創立18周年記念講演会次第及び昭和36年度  
研究発表会アブストラクト ……………67
6. 回帰係数に関する同時信頼区間について ……………塩谷 実・川上尚子…79
7. 清酒を素材とした味覚判断に関する統計的研究  
——予備実験に関する報告—— ……………塩谷 実・吉田 薫・川上尚子  
野白喜久雄・川島 宏・佐藤 信…99
8. 団体到着, 団体 Service の queuing system について ……………二宮理憲…119



9. 行為決定モデルについての一注意 ..... 林知己夫 ..... 129

**第 11 卷第 1 号, 第 2 号 (1963 年 8 月, 1964 年 3 月)**

1. 比推定と回帰推定について ..... 多賀保志 ..... 1
2. 数量化による予測的中率と相関比との関係について ..... 千野貞子 ..... 7
3. エピデミックに於ける age distribution とポリオの予測について  
..... 崎野滋樹 ..... 25
4. 分類について—1. 二群への分類 ..... 藤本 熙 ..... 31
5. 創立第 19 周年記念講演会次第及び  
昭和 37 年度研究発表会アブストラクト ..... 39
6. 名寄せのためのサンプリング ..... 林知己夫 ..... 49
7. 順位を基礎とする統計学の数学的方法の  
ある種の体系化について ..... 田口時夫 ..... 63
8. 日本の企業における OR 活動の実態調査 ..... 青山博次郎 ..... 77
9. 国民性の研究  
——第 III 次全国調査について—— ..... 鈴木達三 ..... 105

**第 12 卷創立 20 周年記念号 (1964 年 12 月)**

- 創立 20 周年記念祝賀会にて ..... 末綱恕一 ..... 1
- 創立 20 周年記念講演会  
統計と計算システム ..... 石田正次 ..... 2
- 通信工学における統計的方法 ..... 宮川 洋 ..... 5
- 統計的にみた交通問題 ..... 林知己夫 ..... 6
1. 予測に関する実証的研究 ——選挙予測の方法論——  
..... 林知己夫・高倉節子 ..... 9
2. 在庫管理モデルにおけるパラメータの鋭敏性 ..... 青山博次郎 ..... 87
3. 社会調査法の諸問題 その 5 ..... 西平重喜 ..... 103
4. 密度函数の統計的推定について ..... 赤池弘次 ..... 117
5. パターンの認識について ——臨床心電図の自動的解読—— ..... 二宮理憲 ..... 133
6. 細胞集団の変動の統計的解析法 I ..... 高橋宏一・石田説而  
岩佐三郎・黒川正身 ..... 139
7. 面接調査における回答誤差 ..... 鈴木達三 ..... 149
8. 経済時系列の季節調整に関する問題点とそれに関する  
一, 二の考察 ..... 石田正次 ..... 161
9. Wishart 行列の関数の漸近分布 ..... 塩谷 実・早川 毅 ..... 191
10. 交通制御の問題の統計数理的解析 III ..... 植松俊夫 ..... 199
11. 装置の信頼性モデル ..... 多賀保志 ..... 217
12. 一様確率収束について ..... 鈴木雪夫 ..... 221
13. 平均値のまわりの絶対モーメントについて I ..... 鈴木義一郎 ..... 225
14. Electron-Photon カスケードの確率モデル ..... 崎野滋樹 ..... 243
15. 固有値解法の一工夫について ..... 駒澤 勉 ..... 263
16. 分類について II ..... 藤本 熙 ..... 273
17. 住宅の損耗度実態調査における統計的諸問題

.....	鈴木達三・高橋宏一	277	
18.	パレート分布とパレート曲線の分析	田口時夫	293
19.	粒子統計における二三の研究	樋口伊佐夫	315
	昭和38年度研究発表会アブストラクト		349

### 第13巻第1号, 第2号 (1965年8月, 12月)

1.	ダミー変数と数量化法への応用	青山博次郎	1
2.	大学における統計教育の実情(実態調査)	内田良男	13
3.	平均値のまわりの絶対モーメントについてII	鈴木義一郎	63
4.	昭和39年度研究発表会アブストラクト及び 創立21周年記念講演会		71
5.	或る種の行列の正值性とそのConvexityについて	早川 毅	87
6.	都心通勤者調査と通勤におけるコース選択要因の解析	植松俊夫	93
7.	ダミー変数と数量化法への応用の訂正	青山博次郎	135
8.	昭和40年度研究発表会アブストラクト		139

### 第14巻第1号, 第2号 (1966年10月, 12月)

1.	森林調査におけるビッテルリッヒ法と統計数理 角度測定法に関する研究	大友栄松	3
	電子計算機によるビッテルリッヒ法のシミュレーション	高田和彦	17
	一致高和について	北村昌美	23
	角度測定法の応用について	西沢正久	29
	統計的立場からみたビッテルリッヒ法	石田正次	47
2.	確率過程における最適時点サンプリング	多賀保志	59
3.	動く調査対象集団に対する標本調査について-I ——野兎数推定をめぐる——	林知己夫・石田正次・大石典子 高田和彦・豊島重造・羽田清五郎・堀口龍猛	63
4.	回答の信頼性	野田一雄	87
5.	研究成果の評価に関する統計的研究	内田良男	97
6.	順位相関係数・順位の和に関する二, 三の計算結果 .....	高橋宏一・駒澤 勉	119
7.	Kolmogorov-Smirnovの極限定理について	加地紀臣男	127
8.	昭和41年度研究発表会アブストラクト		149

### 第15巻第1号, 第2号 (1967年6月, 12月)

1.	Dirichlet分布について	早川 毅	1
2.	分枝輸送過程について	今井晴男	11
3.	診断における統計的方法	二宮理憲	23
4.	非標本誤差—サンプリング台帳の精度—について	大石 潔	27
5.	ノン・パラメトリックな(連続分布の)適合度検定に用いられる 統計量のあるクラスについて	鈴木義一郎	47
6.	Cramér-von Mises-Smirnov型適合度検定について	橋本智雄	71
7.	態度変化のモデル	青山博次郎	97

8. 測定値誤差・測定値変動と相関分析  
——医学におけるデータ処理の一特性—— ……………林知己夫・福田安平  
細谷亮子・林 文……107
9. エピデミックにおける Age Distribution (II) ……………崎野滋樹……126
10. “Composition and Rejection”法に関する注意 ……………志村利雄……134
11.  $n$ 元度数分布の数量化について ……………京極純一……140
12. Galton-Watson 過程の消滅までの世代数分布のモーメント  
と分布例 ……………志村利雄・高橋宏一……161

### 第16巻第1号, 第2号 (1968年8月, 12月)

1. 競争システムにおける統計 ——イタリー学派の展望—— ……………田口時夫…… 1
2. Mutation の確率モデル ……………崎野滋樹…… 39
3. 面接調査における回答の安定性について ……………鈴木達三…… 47
4. パネル調査結果分析のための一致指数 ……………鈴木達三・高橋宏一……103
5. 昭和42年度研究発表会アブストラクト ……………109
6. 動く調査対象集団に対する標本調査について-II  
——野性化した家兎に対する統計調査, 捕獲一再捕獲法の  
検討のために—— ……………林知己夫・石田正次・飯塚太美雄  
林 文・豊島重造・高田和彦・河野憲太郎……121
7. Random ベクトルの和の長さの分布について  
(3次元と2次元の場合) ……………脇本和昌……133
8. 一般超幾何分布 ……………清水良一……147
9. Strand 法の測線方向について……………石田正次……167
10. 種類(クラス数)の推定  
——パラメーターの巾和を用いる方法……………志村利雄……175

### 第17巻第1号, 第2号 (1969年10月, 1970年3月)

1. flow ( $T_i$ ) の混合性のスペクトルによる特徴付け ……………窪川義広…… 1
2. 動く調査対象集団に対する標本調査について-III  
——野兎生息個体総数推定のための足跡調査と分析——  
……………林知己夫・石田正次・大石典子・林 文  
飯塚太美雄・豊島重造・高田和彦・河野憲太郎  
飯久保巍・堀口龍猛・伊藤弘康…… 5
3. 最適平面配置法について-I ……………青山博次郎…… 23
4. 社会調査法の諸問題 その6 ……………西平重喜…… 39
5. マイクロ波回線の熱雑音に関する統計的研究-I ……………樋口伊佐夫・森田和夫…… 51
6. 昭和43年度研究発表会アブストラクト及び講演会……………74
7. Zipf 法則についての覚え書き  
——言語人口密度分布の一特徴—— ……………田口時夫…… 83
8. 動く調査対象集団に対する標本調査について-IV  
——野兎の行動範囲に関するコンピュータ・  
シミュレーション—— ……………林知己夫・駒澤 勉…… 91
9. 平均1の Galton-Watson 過程の箇数分布の漸近形 ……………今井晴男…… 99

10. 一般逆行列 I ..... 渋谷政昭 ..... 109  
 11. 日程計画問題の“目の子式”解法 ..... 能城昌子 ..... 133  
 12. 調査における回答の機構について ..... 鈴木達三・高橋宏一 ..... 139  
 13. 測定誤差・測定値変動と相関分析補遺  
 ..... 林知己夫・福田安平・細谷亮子・林 文 ..... 175

### 第18巻第1号, 第2号 (1970年11月, 1971年7月)

- 末綱恕一先生への追悼のことば ..... 1  
 1. 待ち一在庫模型についての考察(1) ..... 牧野都治 ..... 7  
 2. 2重突然変異における消滅確率について ..... 崎野滋樹 ..... 35  
 3. ブロック配置における無作為化に就て ..... 小川潤次郎 ..... 41  
 4. 最適平面配置法について-II ..... 青山博次郎・千野貞子・十倉淳子 ..... 55  
 昭和44年度研究発表会アブストラクト ..... 67  
 5. ある最適多重層化二段抽出法について ..... 田口時夫 ..... 77  
 6. 5通りの二段抽出法における標本平均値の偏りと標本抽出分散の  
 評価のためのコンピューター・シミュレーション  
 ..... 橋爪浅治・国枝玲子・高宮義雄・杉山明子  
 村瀬久子・中嶋千春 ..... 91  
 7.  $n$ 元度数分布の数量化・補遺 ..... 京極純一 ..... 111  
 8. 社会調査の妥当性 ..... 野田一雄 ..... 117

### 第19巻第1号, 第2号 (1972年3月, 1972年7月)

1. 回帰行列に関する同時信頼区間 ..... 塩谷 実 ..... 1  
 2. 動く調査対象集団に対する標本調査-V  
 ——一羽の野兎の一夜の間に走る足跡延長をRST-法と  
 コンピュータ・シミュレーションによって推定する方法——  
 ..... 林知己夫・駒澤 勉 ..... 15  
 3. 二次元集中曲面の局所的性質 ..... 田口時夫 ..... 29  
 4. 待ち一在庫模型についての考察(2) ..... 牧野都治 ..... 45  
 昭和45年度研究発表会アブストラクト ..... 91  
 5. 制御と状態推定の分離 ..... 今井晴男 ..... 101  
 6. 野鳥総数推定のための統計数理的方法  
 ..... 青山博次郎・志村利雄・逆瀬川浩孝・浦本昌紀  
 桜井一夫・崎野滋樹・脇本和昌 ..... 109  
 7. 大脳周波数応答等高線図の電子計算機による  
 自動描記について ..... 二宮理憲 ..... 121  
 8. 動く調査対象集団に対する標本調査について-VI  
 ——野兎の行動範囲に関する新しいモデルによる  
 コンピュータ・シミュレーション—— ..... 林知己夫・駒澤 勉 ..... 149  
 9. 交通違反における重みづけの問題 ..... 植松俊夫 ..... 159

### 第20巻第1号, 第2号 (1972年11月, 12月)

1. ある最適多重層化二段抽出法について

- 昭和45年国富調査法人、個人企業資産調査における  
標本設計の理論と実際(II)—— …… 田口時夫 …… 1
2. 人員計画のOR  
——高校生の職業選択意識調査から—— …… 牧野都治 …… 23
3. 数量化理論とその応用例 IX  
—— $e_{ijk}$ 型数量化とそのコンピュータ・プログラム——  
…………… 林 文 …… 35
4. 動く調査対象集団に対する標本調査-VII  
——一羽の野兎の行動距離の調査について——  
…………… 林知己夫・石田正次・駒澤 勉・林 文  
…………… 松井しおり・豊島重造・高田和彦・上田明一  
…………… 柴田義春・丹羽口徹吉・斎藤昌宏 …… 45
5. 平均の推定に於ける近似変動係数の利用 …… 平野勝臣 …… 61
6. 態度数量化の一方法 III  
——POSA・MSAと数量化の方法—— …… 林知己夫・林 文 …… 65
7. 二次元離散型分布の集中多面体、集中係数及び新たな各種  
相関係数について——企業集中の多次元解析法—— …… 田口時夫 …… 77
8. 動く調査対象集団に対する標本調査-VIII  
——RST法とベイズ推定—— …… 林知己夫・駒澤 勉 …… 117

#### 第21巻第1号, 第2号 (1973年12月, 1974年2月)

1. ある最適多重層化二段抽出法について(続)  
——法人資産調査のための将来計画と昭和45年国富調査  
国有財産調査における標本設計—— …… 田口時夫 …… 1
2. 状況的決定理論 I …… 松原 望 …… 23
3. 航空機騒音のうるささの数量化-I  
——騒音の指標 PAANI の作成——  
…………… 林知己夫・林 文・児玉 省・近藤 暹 …… 37
4. 社会調査における回答変動の解析 …… 鈴木達三・高橋宏一 …… 69
5. 比較文化研究に対する一つの統計的分析の試み I  
——日本人の国民性とハワイ日系人—— …… 鈴木達三 …… 125
6. 比較文化研究に対する一つの統計的分析の試み II  
——態度数量化の一方法 IV—— …… 林知己夫 …… 173
7. 景気指標と市民の景気感 …… 坂元慶行 …… 183
8. 電子計算機による統計教育の一方法 …… 二宮理憲 …… 197
9. 態度数量化の一方法 III 補遺  
——POSA・MSAと数量化の方法—— …… 林知己夫・林 文 …… 227

#### 第22巻第1号, 第2号 (1974年11月, 1975年3月)

1. 経済統計における分布と分配構造の解析法の研究  
——ノルム  $\rho$  をもつ統計とベクトル値確率の  
基礎概念—— …… 田口時夫 …… 1
2. SCPの安全性に関する統計学的考察 …… 柳本武美 …… 45

3. ランダム回答法における繰返しの影響と有限母集団修正について  
.....逆瀬川浩孝・高橋宏一..... 59
4. 森林の保全と自然環境の変化に関する統計的研究  
——天然林の生長モデルとそのコンピュータシミュレーション(その1)——  
.....石田正次..... 69
5. 日本における法人企業の標本抽出法について  
——ある不等確率抽出法における最適抽出確率に  
関する一考察—— .....田口時夫..... 87
6. 新聞レイアウトの統計的研究 .....千野貞子.....119
7. 動く調査対象集団に対する標本調査について-IX  
——方探測定誤差に基づく位置決定誤差: 小型無線機を  
装着した野兎の行動範囲決定のための基礎—— .....林 文.....167

### 第23巻第1号, 第2号 (1975年7月, 1976年3月)

1. 野鳥総数推定のための統計数理的方法 II  
.....青山博次郎・逆瀬川浩孝・志村利雄..... 1
2. 水島工業地帯の公害に対する住民の意識調査  
.....杉山高一・清水恵子・大森健三..... 73
3. 生存競争のモデルとシミュレーション .....伊藤栄明・上田澄江..... 93
4. 船の保針運動の統計的制御 .....北川源四郎・大津皓平.....105
5. 待ち行列タイプの問題に対するパレート分析 .....牧野都治.....129
6. 最有効確率抽出法と回帰関数比例確率抽出法 .....田口時夫.....135

### 第24巻第1号, 第2号 (1976年12月, 1977年3月)

1. ランダム回答法における二, 三の注意  
——クロス集計にもとづく推定の精度, 偽答・D.K.の  
影響, 補助質問使用の問題—— .....鈴木達三・高橋宏一・逆瀬川浩孝..... 1
2. 人口密度の距離関係の試験的計測  
——首都圏における人口分布のドーナツ化現象の  
統計的解析—— .....田口時夫..... 15
3. 変形二項分布モデル  
——可変な成功率を有するベルヌーイ試行—— .....鈴木義一郎..... 41
4. 刑事訴訟の決定理論的モデルと危険率・  
有罪率の考察 .....松原 望..... 47
5. パタン認識の制御への応用 .....石黒真木夫..... 59
6. 心臓調律の統計的モデル .....馬場康維..... 73
7. ランダム化器具を用いないランダム回答法の  
実験的調査結果について .....逆瀬川浩孝・高橋宏一・鈴木達三..... 79
8. 大気汚染の実態と住民意識との関連分析  
——その基礎的考察—— .....鈴木達三・大隅 昇・高橋和子..... 95

### 第25巻第1号, 第2号 (1978年3月)

1. 確率法則を満たさない集合のハウスドルフ次元 .....長坂建二..... 1

2. 正規母集団からの打ち切り標本による信頼区間について	二ツ矢昌夫・高橋宏一	11
3. 一次元ランダムパッキングモデル ——参議院全国区得票率分布への適用例——	伊藤栄明・上田澄江	23
4. 安全基準としての閾値とホッケー・スティック回帰法	山本英二・竹島克朗・柳本武美	29
5. 数値的地域区分法: NTAP	大隅 昇・渋谷政昭	41
6. 水準移動仮説に対するノンパラメトリック検定	鈴木義一郎	65
7. Sylvester の問題	前原 潤	81
8. 不整脈の計量診断 ——RR 間隔の統計的解析——	馬場康維・駒澤 勉・村上征勝・加藤貴雄	87
9. スターリングの公式をめぐる	松縄 規	107
研究ノート 校務分掌策定のための一方法	青山博次郎	117

### 第 26 巻第 1 号, 第 2 号 (1979 年 3 月, 5 月)

1. 分布の特性の表現に対するパレート図の利用について	牧野都治	1
2. 都市火災の延焼確率と延焼シミュレーション	佐々木弘明・神 忠久	11
3. ある種の Dependent Outlier を含む確率モデル ——大相撲における星取表分布の統計解析——	鈴木義一郎	23
4. 動く調査対象集団に対する標本調査-X ——仕切り法・ビュッフオンの針の応用——	林知己夫・林 文 豊島重造・斎藤昌宏・柴田義春	67
5. Amoroso 型所得分布の解析 ——一般化ガンマ分布とローレンツ曲線の一般化——	田口時夫	81
6. 二次元の石けん泡に対する格子模型	種村正美	107
7. 数量化 II 類の解法について	仁木直人	115
8. 部分集団の選別のベイズ決定方式について	野田一雄	125
9. 正規分布の標準偏差に対する簡便不偏推定法	鈴木義一郎	133
研究ノート 1. 著者推定問題における統計的手法	村上征勝	33
2. カール・ピアソン ——人と社会と統計学——	安藤洋美	45

### 第 27 巻第 1 号 (1980 年 3 月)

1. 創立 35 周年記念号発刊に当って	林知己夫	1
2. 統計的推論のパラダイムの変遷について	赤池弘次	5
3. 中心が推定された場合における Cramér-von Mises 型の 対称性の検定統計量の漸近分布	安芸重雄	13
4. 検定推定量の有意水準 ——2 標本に基づく分散の推定——	平野勝臣	23
5. 部分母集団の選別に関するベイズ決定関数	野田一雄	35

6. 変動係数の分布の近似とその評価 ..... 牛沢賢二 ..... 45
7. 非対称一般化誤差分布について ..... 田口時夫 ..... 53
8. 用量・反応モデルの下での安全係数の性質 ..... 柳本武美・坂本淑子 ..... 55
9. 野鳥の鳴声 ..... 青山博次郎 ..... 63
10. ヨーロッパ議会選挙の方法と結果 ..... 西平重喜 ..... 71
11. 実用的重判別法について ..... 駒澤 勉 ..... 89
12. 局所定常自己回帰モデルによる適応制御系の実現  
..... 北川源四郎・赤池弘次・大津皓平 ..... 95
13. 擬似乱数の発生アルゴリズムとその検定 ..... 逆瀬川浩孝 ..... 107
14. 工学的乱数発生 ..... 仁木直人 ..... 115  
「部分集団の選別のベイズ決定方式について」の訂正と補足 ..... 野田一雄 ..... 133

### 第28巻第1号 (1981年3月)

1. 離散分布の場合のノンパラメトリックなある2-標本問題 ..... 藤本 熙 ..... 1
2. カテゴリカルなデータにおける正準相関分析  
——特性グループ間の相関に基く数量化—— ..... 仁木直人 ..... 13
3. 非線型振動現象と時系列モデル ..... 尾崎 統 ..... 27
4. 角度データの統計 ——Wrapped Normal 分布モデル——  
..... 馬場康維 ..... 41
5. 立体視の適用例 ——微分方程式の解の動きと主成分分析の結果の解釈——  
..... 伊藤栄明・上田澄江 ..... 55
6. カモメ類の巣配置パターンのモデル化 ..... 種村正美・長谷川政美 ..... 61
7. ウミネコの生態調査 I ..... 長谷川政美・種村正美・樋口伊佐夫 ..... 79
8. ウミネコの生態調査 II ——巣の配置の地図作成——  
..... 樋口伊佐夫・種村正美・小山田和枝・長谷川政美 ..... 99
9. 分類系統樹の性質とその比較評価方式 ..... 大隅 昇・中村 隆 ..... 117
10. カテゴリカルデータにおける変数選択  
——プログラム CATDAP を中心に—— ..... 坂元慶行 ..... 135

### 第29巻第1号, 第2号 (1981年10月, 1982年5月)

1. 決定問題におけるリグレット・レリーフ比基準の適用例 ..... 村上征勝 ..... 1
2. 発癌性を評価するモデルと適用例 ..... 柳本武美・鎌倉稔成 ..... 11
3. 信頼性試験における寿命試験抜取方式とパラメータ推定 ..... 鎌倉稔成 ..... 25
4. 依存関係によるソシオグラムの構成  
——「主要相手国別輸出入」への適用—— ..... 岸野洋久 ..... 37
5. 分布の逆関数の数値計算に関する一注意 ..... 佐藤定夫 ..... 45
6. 統計学の新しい兆し ——データ解析志向としての—— ..... 林知己夫 ..... 53
7. 説明変数の配置構造の探索 ..... 川合伸幸 ..... 63
8. 視聴覚的情報検索システムの時系列情報処理への適用 ..... 濱田義保 ..... 71
9. ベイズ型コウホート・モデル  
——標準コウホート表への適用—— ..... 中村 隆 ..... 77
10. 誤差分散の巾乗不均一性と二段階最小二乗推定 ..... 鈴木義一郎 ..... 99
11. カイ二乗分布をめぐる ..... 松縄 規 ..... 109



## 第30巻第1号, 第2号 (1982年11月, 1983年3月)

1. 圃場試験に於ける地力の推定 ..... 柏木宣久 ..... 1
2. Lorenz 曲線に関連した特性値と裾の重さをあらかず測度の推定  
——対数正規分布の場合—— ..... 清水邦夫 ..... 11
3. ベイズ型スプライン回帰 ..... 石黒真木夫・荒畑恵美子 ..... 29
4. 非結合的代数によるランダムな衝突モデルの表現 ..... 伊藤栄明 ..... 55
5. ベクトル変換を用いた数量化法 ..... 馬場康維・脇本和昌 ..... 67
6. 最小二乗法における Givens 法と Householder 法について ..... 田中輝雄 ..... 77
7. ABC 分析とその区分線の設定 ..... 牧野都治 ..... 95

## 研究ノート

- ある生物化学の現象解析のモデルと分布に関する覚え書 ..... 樋口伊佐夫 ..... 37

## 第31巻第1号, 第2号 (1983年)

1. 二変量パレート分布の集中解析  
——構造統計量の提案—— ..... 田口時夫 ..... 1
2. パーソナル・コンピュータのための物理乱数発生器 ..... 仁木直人 ..... 33
3. 自己回帰過程におけるロバスト推定 ..... ハンス・ルドルフ・クンシュ ..... 51
4. 確率的死亡モデルとその応用 ..... 鎌倉稔成・柳本武美 ..... 107
5. 系列データに対する単回帰モデルの適合性を診断する手法とその適用  
..... 柳本武美・柳本正勝 ..... 117

## 研究ノート

1. 多次元立方体の離散的ランダムパッキングによる充填率について  
..... 伊藤栄明・上田澄江 ..... 65
2. 比例代表制の確率論的分析 ..... 赤池弘次 ..... 129
3. 日本における意識動向の新たな断面  
——人間関係観を中心として—— ..... 坂元慶行 ..... 133

## 解 説

- 非線形確率微分方程式の厳密解法 ..... 濱田義保 ..... 151

## 計算プログラム

1. 最適制御系設計のための SQUARE ROOT ALGORITHM ..... 北川源四郎 ..... 71
2. APL 未組み込み演算の代替処理 ..... 仁木直人 ..... 159

## 統計数理研究所研究活動

- 1982 年度研究発表会要旨 ..... 81

## 創立記念講演会要旨

## 微小地震をとらえる

- 時系列モデルによる自動検出—— ..... 北川源四郎 ..... 175

- なわばりのパターンを測る ..... 種村正美 ..... 179

## 算術平均についての極限定理

- 渡辺孫一郎と A.A. マルコフの業績—— ..... 清水良一 ..... 183

## 第32巻第1号, 第2号 (1984年)

- 40周年を記念する号発刊に当って ..... 林知己夫 ..... i

1.	2母数指数分布の尺度母数に対する検定推定量の最適有意水準	平野勝臣	1
2.	順位のグラフ表現法とその応用	馬場康維・脇本和昌・遠藤紀久雄 金子 武・飯田 豪・野中敏雄	15
3.	多重2×2分割表における共通標準差について	山本英二・柳本武美	25
4.	確率の解釈における困難について	赤池弘次	117
5.	非線形力学系の局所線形化と時系列モデル-I	尾崎 統	129
6.	非対称な確率分布の正規近似	清水良一・湯浅扶子	141
7.	多変量統計量の正規化・分散安定化変換	小西貞則	159
8.	2×2分割表に対するモデルの図式表現と潜在構造分析	鈴木義一郎	173
9.	分枝限定法によるミニマックス決定方式の探索	村上征勝・中島詞子	197
研究ノート			
1.	エントロピ・情報・統計	松縄 規	207
2.	有限体での演算と多次元擬似乱数	仁木直人	231
解 説			
1.	比例ハザードモデルのパラメータの推定量の比較	鎌倉稔成・柳本武美	35
2.	非定常スペクトル解析について	田村(濱田)義保	45
3.	ミトコンドリアDNAの分子時計 ——人類の起原と進化——	長谷川政美・岸野洋久・矢野隆昭	59
4.	地球潮汐データ解析 ——プログラムBAYTAPの紹介——	石黒真木夫・佐藤忠弘・田村良明・大江昌嗣	71
計算プログラム			
	AR-モデルにおけるロバスト推定のプログラム	H.R. Künsch	241
統計数理研究所研究活動			
	1983年度研究発表会要旨		87
特別研究員研究報告			
	予測変量として連続変量と離散変量の混在を許す判別分析法	高根芳雄	261
	統計数理研究所彙報総目次		265

## 講究録総目次

## 第1巻

## 第1号(昭和19年7月15日)

1. 抽取検査に就ての二三の考察 ..... 佐藤良一郎 ..... 1
2. 正規分布函数の一特性に就て ..... 河田龍夫・坂元平八 ..... 27

## 第2号(昭和19年7月31日)

3. Fourier 解析と確率論 (I) ..... 河田龍夫 ..... 36
4. ツベルクリン力価推定法に就て (I) ..... 増山元三郎 ..... 42

## 第3号(昭和19年8月15日)

5. ツベルクリン力価推定法に就て (II) ..... 増山元三郎 ..... 57
6. 統計量の独立性と自由度の問題 ..... 坂元平八 ..... 65
7. Fourier 係数について (河田氏への書信より) ..... 洲之内源一郎 ..... 75

## 第4号(昭和19年8月31日)

8. 統計的領域仮説検定の理論 (その一) ..... 佐藤良一郎 ..... 78
9. Fourier 解析と確率論 (II) (特性函数と分布函数の sultus) ..... 河田龍夫 ..... 94

## 第5号(昭和19年9月15日)

10. ストカスチック補間法 ..... 宇野利雄 ..... 100
11. 統計検定法に於ける資料の数について ..... 宇野利雄・松本勝正 ..... 106
12. 半平面に於ける解析函数 ..... 河田龍夫 ..... 111

## 第6号(昭和19年9月15日)

13. 正規確率過程について ..... 河田敬義 ..... 121
14. 統計的領域仮説検定の理論 (その二) ..... 佐藤良一郎 ..... 158

## 第7号(昭和19年10月15日)

15. 赤血球の抵抗力の分布並びに補体力価の推定法 ..... 増山元三郎 ..... 180
16. Fourier 解析と確率論 (III) (特性函数と Fourier 級数) ..... 河田龍夫 ..... 187
17. 比色による溶血曲線の近似推定法 ..... 増山元三郎 ..... 195

## 第8号(昭和19年10月31日)

18. 統計的領域仮説検定の理論 (その三) ..... 佐藤良一郎 ..... 200
19. "ストカスチック" 補間法に関する Kolmogoroff の論文に就て  
(その一) ..... 坂元平八 ..... 229

## 第9号(昭和19年11月15日)

20. 統計量の独立性に就て ..... 坂元平八 ..... 243

## 第10号(昭和19年11月30日)

21. 記号解析について .....河田龍夫.....266

## 第11号(昭和19年12月15日)

22.  $\gamma$ 分布及び $\gamma$ 検定 .....佐藤良一郎.....294

## 第12号(昭和19年12月31日)

23.  $\gamma$ 分布及び $\gamma$ 検定について(つづき) .....佐藤良一郎.....322  
 24. 複合領域仮説検定について .....宮沢光一.....336

## 第13号(昭和20年1月15日)

25. student 検定法に就て .....伊藤 清.....361  
 26. 標準偏差に関する最良検定法 .....伊藤 清.....377  
 27. 信頼限界について .....小河原正己.....384

## 第14号(昭和20年1月31日)

28. 信頼限界に依る百分率の差の略式検定法 .....小河原正己..... 1  
 29. 四捨五入の誤差に就て .....二見 隆..... 29  
 30. ブラウン運動に就て I .....角谷静夫..... 34

## 第15号(昭和21年3月31日)

31.  $\gamma$ 分布及び $\gamma$ 検定に就て(つづき) .....佐藤良一郎..... 1  
 32. 平方和の自由度に就て .....増山元三郎..... 16  
 33. 坂元氏の補助定理の代数的証明 .....小川潤次郎..... 25

## 第2巻

## 第1号(昭和21年4月1日)

1. 実験計画法に於ける観測値推定法に就て .....増山元三郎..... 1  
 2. 既約行列系の Zerfallung に就て .....小川潤次郎..... 8  
 3. On the Degree of Freedom Associated with the Sum of Squares .....Motosaburo Masuyama..... 13  
 4. 函数の歪度 .....掛谷宗一..... 18

## 第2号(昭和21年4月15日)

1. 投票選挙に関する問題の統計学的処理法について(その一) .....佐藤良一郎..... 26  
 2. 投票選挙に関する問題の統計学的処理法について(その二) .....佐藤良一郎..... 50

## 第3号(昭和21年5月1日)

1. Fatou の定理について .....魚返 正..... 58  
 2. Representation of a Function by the Fourier-Stieltjes Integral .....Tatsuo Kawata..... 63

第4号（昭和21年5月15日）	
1. Mean Concentration Function と Quasi-mean Concentration Function. I. ....	国沢清典・・・79
2. 不規則外力に依る強制振動 .....	宇野利雄・・・89
3. 二項定理の証明に対する一注意 .....	松下嘉米男・・・93
第5号（昭和21年6月1日）	
1. 二次形式統計量の独立性に就て .....	小川潤次郎・・・98
2. Mean Concentration Function と Quasi-Mean Concentration Function. II. ....	国沢清典・・・112
3. 論文紹介 .....	122
第6号（昭和21年6月15日）	
1. Mean Concentration Function と Quasi-mean Concentration Function. III. ....	国沢清典・・・136
2. Fourier 解析と確率論 (I) .....	河田龍夫・・・146
3. 変量分析法に於て取扱われる統計量の独立性と自由度の判定法に就て .....	坂元平八・・・155
4. On a Theorem Concerning the Sum of Positive Independent Random Variables .....	Kyonori Kunisawa・・・163
第7号（昭和21年7月1日）	
1. 正規確率過程について .....	河田敬義・・・170
2. Fourier 解析と確率論 (II) .....	河田龍夫・・・180
3. 大標本論の数学的基礎 .....	北川敏男・・・192
第8号（昭和21年7月15日）	
1. 各部分級の負数が比例的でない場合の差の検定 .....	増山元三郎・・・206
2. Green's Function と Harmonic Measure について .....	魚返 正・・・208
3. 論文紹介 .....	212
4. 大標本論の数学的基礎に就て (II) .....	北川敏男・・・224
第9号（昭和21年8月1日）	
1. Mean Concentration Function と Typical Function. IV. ....	国沢清典・・・233
2. 論文紹介 .....	245
第10号（昭和21年8月15日）	
1. 論文紹介 .....	259
2. 論文紹介 .....	271
3. 論文紹介 .....	277

## 第11号(昭和21年9月1日)

1.  $k \times l$  表の“Exact Treatment” ..... 佐藤良一郎 ..... 292
2. 論文紹介 ..... 301

## 第12号(昭和21年9月)

1. 準備数量決定方法の統計的考察に就て特に作業量と雇傭量の関係に対する応用例を中心として ..... 坂元平八 ..... 312

## 第13号

1. 指数分布での棄却限界 ..... 増山元三郎 ..... 342
2. One Parameter に関する  $k$ -Dimensional Sampling Inspection ..... 成田 裕 ..... 344

## 第14号

1. 二回抜取検査方式に就て ..... 北川敏男 ..... 348

## 第15号

1. 標本検査の一方式 ..... 成田 裕 ..... 380
2.  $k$ 次元標本検査方式 ..... 成田 裕 ..... 386
3.  $k$ 次元検査方式の実例 ..... 成田 裕 ..... 389
4. 一つの賃金, 一分布の型について ..... 増山元三郎 ..... 398
5. 彷徨エルゴード定理について ..... 河田敬義 ..... 400

## 第16号(昭和21年11月15日)

1. 独立確率変数の級数の収斂問題 ..... 河田龍夫 ..... 418
2. Mean Concentration と Typical Function (V) ..... 国沢清典 ..... 422
3. A. Wald の Sequential Test の基本公式に就いて ..... 小川潤次郎 ..... 430

## 第17号(昭和21年12月1日)

1. 相関ある chain 現象に就て ..... 林知己夫 ..... 439
2. ある頻度曲線を二つの normal 頻度曲線の和にて近似することについて ..... 林知己夫 ..... 457

## 第18号(昭和21年12月15日)

1. ペニシリンの検定公式 ..... 増山元三郎 ..... 466
2. Poisson 分布に対する Sequential Test ..... 小川潤次郎 ..... 468

## 第19号(昭和22年1月1日)

1. 矩形分布を持つ数個の独立変数の函数値の分布 ..... 山内二郎 ..... 476

## 第20, 21号(昭和21年2月15日)

1. 論文紹介 ..... 495

## 第 22 号 (昭和 22 年 3 月 1 日)

1. 論文紹介 ..... 569

## 第 23, 24 号 (昭和 22 年 3 月 1 日)

1. 論文紹介 ..... 589

## 第 3 卷

## 第 1, 2 号 (昭和 22 年 4 月 15 日)

1. 選抜問題 ..... 掛谷宗一 ..... 1  
 2. 制限連記投票 ..... 掛谷宗一 ..... 7  
 3. 輸送問題 ..... 掛谷宗一 ..... 17  
 4. 経済の基礎 ..... 掛谷宗一 ..... 23  
 5. 人生数学 ..... 掛谷宗一 ..... 26  
 6. 力ある懐しさ ..... 林知己夫 ..... 28

## 第 3 号 (昭和 22 年 5 月 1 日)

7. ペニシリン検定公式 (II) ..... 増山元三郎 ..... 34  
 8. Generalized Capacity と Transfinite Diameter ..... 魚返 正 ..... 36  
 9. Mean Concentration Function と Typical Function (VI)  
 ..... 国沢清典 ..... 43

## 第 4 号 (昭和 22 年 5 月 15 日)

10. 重層法に依る抗菌性物質価推定法の基礎公式 ..... 増山元三郎 ..... 48  
 11. 円内有界正則函数の極限値の存在について ..... 魚返 正 ..... 52  
 12. 正規確率過程の積分表示 ..... 丸山儀四郎 ..... 55

## 第 5 号 (昭和 22 年 6 月 1 日)

13. これくていふ序説 (I) ..... 林知己夫 ..... 61

## 第 6 号 (昭和 22 年 6 月 15 日)

14. Laplace-Stieltjes Integral の Abscissa of Convergence について  
 ..... 魚返 正 ..... 91  
 15. Neumann の遊戯論視見 ..... 林知己夫 ..... 95

## 第 7 号 (昭和 22 年 7 月 1 日)

16. 抗菌性物質血中濃度の時間的変化と最高濃度の推定 ..... 増山元三郎 ..... 119  
 17. 最小自乗法に関する Markoff の定理 ..... 小川潤次郎 ..... 121  
 18. 重層法微量絶対測定用公式 ..... 増山元三郎 ..... 123

## 第 8 号 (昭和 22 年 7 月 15 日)

19. 共点線上の一組の実測値から交点を推定する ——問題——  
 ペプシン最小有効濃度推定に就て ..... 増山元三郎 ..... 129

20. Deming 博士より小川所員への書簡 .....133
21. The Annals of Mathematical Statistics の referee の報告 .....135
22. On the Independence of Statistics of Quadratic Forms  
.....Junjiro Ogawa.....137
- 第9号 (昭和22年8月1日)
23. 最小自乗法に関する Markoff の定理を繞って.....小川潤次郎.....152
24. 算術平均と幾何平均と調和平均 .....二見 隆.....164
- 第10, 11号 (昭和22年9月15日)
25. 報知高 .....伊藤 清.....170
26. Riccati の微分方程式の簡易解法に関する注意 .....白石一誠.....183
27. 統計専門の教育について Cochran 博士の講演要旨紹介.....白石一誠.....191
28. Hotelling 教授より小川所員への書簡 May 30, 1947 .....205
- 第12号 (昭和22年10月1日)
29. Weierstrass の定理に関する一注意 .....魚返 正.....205
30. 減衰振動の静止点の一推定法 .....増山元三郎.....208
31. 所得の分布について .....増山元三郎.....211
32. 函数の Iteration と Torus 上の微分方程式 .....魚返 正.....212
- 第13, 14号 (昭和22年11月1日)
33. "所得の分布について" 12号追記 .....増山元三郎.....224
34. 母数の最大解が算術平均になる場合 .....増山元三郎.....225
35. 単位円内有界正則函数の零点と角微係数に就いて .....鍋島一郎.....226
36. 偶然量の系列の階差の自己相関について .....森口繁一.....239
37. 本社に於ける女子社員勤続年数の統計 .....二見 隆・伴 二郎.....242
38. 送込成績と確定成績 .....二見 隆.....248
39. 或る Order Statistic の問題について.....小川潤次郎.....256
- 第15号 (昭和22年11月1日)
42. Allocation in Stratified Sampling .....W.E. Deming.....286
- 第16号 (昭和22年11月15日)
40. 変量分析法に依る物価指数の解体 .....高 金地.....263
41. 或る調査法について .....水野 坦.....280
- 第17, 18号 (昭和22年12月15日)
43. 一般統計推論について .....松下嘉米男.....327
- 第19, 20号 (昭和23年1月15日)
44. 血糖曲線について .....増山元三郎.....363
45. 癒着のない場合の気胸曲線について .....増山元三郎.....365



46. 建築物の耐用年限 ..... 伊藤鄭爾 ..... 367

第 21, 22 号 (昭和 23 年 2 月 15 日)

47. 正規回帰の理論及びその応用に就て ..... 小川潤次郎 ..... 374

第 23, 24 号 (昭和 23 年 2 月 15 日)

48. 層化標本法の効用の限界について ..... 石田 望 ..... 397

49. 紡績原論に於ける二三の問題 ..... 成田 裕 ..... 406

#### 第 4 卷

第 1 号 (昭和 23 年 4 月 1 日)

1. 正規母集団に於ける一次形式二次形式及び双一次形式統計量の  
間の独立性に関して ..... 小川潤次郎 ..... 1

第 2 号 (昭和 23 年 5 月 1 日)

2. 相関と利用する推定法 ..... 遠藤健児 ..... 41

3. 或る Random Sequence に就いて ..... 丸山義四郎・小野山卓爾 ..... 71

4. 多葉函数に就いて ..... 鍋島一郎 ..... 75

5. 規模別に分けた階層に対する有効で簡単な標本割当数に就いて ..... 犬田 章 ..... 82

6. 連続記録からの読取りについての一つの注意 ..... 増山元三郎 ..... 85

7. 単葉円に就いて ..... 鍋島一郎 ..... 90

8. 劣調和函数に就いて ..... 鍋島一郎 ..... 96

第 3 号 (昭和 23 年 6 月 1 日)

9. 検定力函数について ..... 工藤弘吉 ..... 103

10. 検定力函数と仮説の分離度 ..... 工藤弘吉 ..... 146

11. 有限母集団での仮説検定 ..... 門山 允 ..... 153

第 4 号 (昭和 23 年 7 月 1 日)

12. 有限域高次多項式密度函数を持つ量の和の分布 ..... 山内二郎 ..... 157

13. 単位円内有界正則函数の零点と角微係数に就いて (続) ..... 鍋島一郎 ..... 176

第 5 号 (昭和 23 年 8 月 1 日)

14. 数理統計学文献目録 ..... 187

第 6 号 (昭和 23 年 9 月 1 日)

15. 数理統計学文献目録 ..... 238

第 7 号 (昭和 23 年 10 月 1 日)

16. 数理統計学文献目録 ..... 278

## 第8号 (昭和23年11月1日)

17. 数理統計学文献目録 ..... 321

## 第9号 (昭和23年12月1日)

18.  $E\left(\frac{X}{Y}\right) = \frac{EX}{EY}$  となるための一つの充分条件 ..... 内山 充 ..... 364
19. 或種の確率変数列について ..... 魚返 正 ..... 367
20. ジブラ法則の利用について ..... 増山元三郎 ..... 379
21. 重相関係数の標本分布について ..... 鍋谷清治 ..... 381
22. 線型回帰推定値のための層化法に関する注意 ..... 遠藤健児 ..... 386

## 第10号 (昭和24年1月1日)

23. Beschränktartig な有理型函数について ..... 鍋島一郎 ..... 391
24. ある層化法に就いて ..... 林知己夫・丸山文行 ..... 399
25. 社会経済変量推定の一方法 ..... 水野 坦・池田廣子・田熊雅子 ..... 412

## 第11号 (昭和24年2月1日)

26. Zigzag 抽出法 ..... 増山元三郎 ..... 421
27. 劣調和函数に就いて ..... 鍋島一郎 ..... 425
28. Mapkob の最小自乗法の一定理に関する注意 ..... 増山元三郎 ..... 430
29. 単葉数に就いて ..... 鍋島一郎 ..... 433

## 第12号 (昭和24年3月1日)

30. 全数調査に不応答群のある場合の抽出法 ..... 増山元三郎 ..... 454
31. Factor Analysis について ..... 鍋谷清治 ..... 460

## 第5巻

## 第1号 (昭和24年4月1日)

1. Markoff の定理について ..... 小川潤次郎 ..... 1
2. 多次元分布の正規回帰論 ..... 小川潤次郎 ..... 9
3. Sampling System について ..... 水野 坦 ..... 17
4. Kollektiv 理論の基礎付け ..... 松下嘉米男 ..... 28

## 第2号 (昭和24年5月1日)

5. Non-central な正規分布に於ける二次形式統計量の独立性 ..... 小川潤次郎 ..... 51
6. 非心対数正規型の母数の推定法について ..... 増山元三郎 ..... 56
7. Duration Curve に現れる母数の一推定法 ..... 増山元三郎 ..... 58
8. 或る領域仮説の検定について ..... 菅原正巳 ..... 62
9. Zigzag 抽出法の抽出誤差について ..... 増山元三郎 ..... 75
10. Zigzag 抽出法の応用例 ..... 増山元三郎・園池洋子 ..... 79
11. 重層法に於ける基礎公式からの外れについて —— 界面修正法 ..... 増山元三郎 ..... 81
12. 連続型分布で近似できる有限母集団で一半は全部他半は一部調

- 査する場合の境目の推定法 ……増山元三郎… 85
13. 一般統計推論について(続) ……松下嘉米男… 88
14. 棄却検定法に就ての一注意 ……増山元三郎… 96

## 第3号(昭和24年6月1日)

15. リテラシイ調査にあらわれた分布の型など(平均と標準偏差との関係) …… 97
16. Tables of the Power Function of Analysis of Variance Tests ……131

## 第4,5号(昭和24年8月1日)

17. 重層法の公法 ——他の数学的模型の場合—— ……増山元三郎…152
18. サンプルに於ける母集団のある構成方法 ……林知己夫…156
19. 母集団に於ける変換と一様推定値について ……工藤弘吉…161
20. Regression Type の推定値 ……遠藤健児…207

## 第6,7号(昭和24年10月1日)

21. 函数方程式  $k(x)p(y)+q(x)+r(y)=F(x+y)$  と Koopman 型分布  
……工藤弘吉…267
22. 正規回帰の有意性検定について ……宮沢光一…282
23. 四捨五入の誤差について ……二見 隆…298
24. 函数方程式  $F(x, \theta_1+\theta_2)=F(F(x_1, \theta_1), \theta_2)$  について (I) ……工藤弘吉…307
25. 函数方程式  $F(x, \theta_1+\theta_2)=F(F(x_1, \theta_1), \theta_2)$  について (II) ……岩村 聡…312
26. 火災危険率の予測(リグレッションエスティメイトについての一注意) ……石田正次…319
27. 
$$p(x, y) = \frac{1}{2\pi\sigma_1\sigma_2\sqrt{1-p^2}} \exp \left[ \frac{1}{2(1-p^2)} \left\{ \frac{(x-a)^2}{\sigma_1^2} - \frac{2p(x-a)(y-b)}{\sigma_1\sigma_2} + \frac{(y-b)^2}{\sigma_2^2} \right\} \right]$$
 に関する仮説  
 $a-b=\theta$  の検定及び  $a-b$  の区間推定法について ……小西勇雄…322
28. リテラシイ調査にあらわれた分布の型など〔平均と標準偏差との関係〕 ……林知己夫・丸山文行・石田正次・西平重喜…328
29. 観測々定値の確率変数と考えられる場合の Sampling について  
……林知己夫…335

## 第8号(昭和24年11月)

30. 分布函数に関する若干の考察 ……高野金作…342
31. 市場調査の一例 ……西平重喜…351

## 第9号(昭和24年12月)

32. 或る不等式に就いて(一)(Sample Mean の為の Confidence Interval) ……水野 坦…376
33. 或る不等式の群について(二)(Sample Mean の為の Confidence Interval) ……水野 坦…386
34. 体温の周期性並びに体温と体質との関係について ……崎野滋樹…394

## 第10号(昭和25年1月)

35. 観測値の一部が使えない場合の推定について .....菅原正巳·····406  
 36. 分布函数の class convergence について .....高野金作·····416  
 37. 寄与量について I .....水野 坦・橋爪浅治・木村 等·····423  
 38. 指数分布と Poisson 分布との関係 .....鍋谷清治·····428  
 39. 総合研究発表会(アブストラクト) .....436

## 第11号(昭和25年2月)

40. 条件付確率に関する一注意 .....高野金作·····447  
 41. Rank Correlation Method の解説 .....樋口伊佐夫·····450

## 第12号(昭和25年3月)

42. 標本抽出法に関する一考察 .....池田豊治·····479  
 43. 標本分布のある性質について .....青山博次郎·····484  
 44. 観測値の組分けについて .....青山博次郎·····491  
 45. 数量化の或る問題について .....橋爪浅治·····497  
 46. 条件付確率について .....竹之内修·····503  
 47.  $k$  変数正規母集団における不等式について .....池田豊治·····519  
 48. 訂正と補遺 .....菅原正巳·····523

## 第6巻

## 第1, 2, 3号(昭和25年4月)

1. 統計数理的数量化の問題 —— 定性的(質的)なるものの数量化に就ての覚書—— .....林知己夫····· 1

## 第4号(昭和25年7月)

2. 「ない」事を知るサンプリングの一案. サンプリングの問題に於てある標識が母集団に皆無であるという事を知り得る可能性について .....林知己夫·····146  
 3. 適合度の検定と  $\chi^2$  検定 .....林知己夫·····152  
 4. 分散の推定とサンプリングの精度 .....林知己夫・石田正次·····161  
 5. ある層化法について .....石田正次·····172

## 第5号(昭和25年8月)

6. 林の Normality Test に就て .....小川潤次郎·····180  
 7. Order Statistics を利用した平均値と標準偏差の推定値について(その一) .....小川潤次郎·····186  
 8. 実験データの棄却に就て .....小川潤次郎·····205  
 9. Compound Normal Population の標本平均の分布 .....小川潤次郎·····214  
 10. Cauchy 分布からの任意標本例 .....菅原正巳·····216

## 第6号(昭和25年9月)

11. Dosage Mortality Curve and Systematic Statistics .....小川潤次郎.....217  
 12. 卵形線に交わる直線に就て .....逸見伝三郎.....229  
 13. 標準偏差の推定値について .....淡中忠郎.....233  
 14. Sampling に於ける一問題 .....青山博次郎.....240  
 15. 二回抽出法について .....青山博次郎.....247  
 16. Sequential Decision Problem に於ける Bayes Solution に  
 ついて .....宮沢光一.....254

## 第7号(昭和25年10月)

17. 確率論に於ける線型的方法(I) (Random Function について)  
 .....高島巳千雄.....283

## 第8号(昭和25年11月)

17. 確率論に於ける線型的方法(II) (Random Function について)  
 .....高島巳千雄.....325

## 第9号(昭和25年12月)

18. 或る Discrimination について(普通の最小二乗法が使えない場  
 合の一例) .....樋口伊佐夫.....374  
 19. Optimum な Critical region に就いて .....山本純恭.....396  
 20. A.S. Berry の論文に関する注意 .....高野金作.....408  
 21. 能率問題について .....高野金作.....416

## 第10号(昭和26年1月)

22. Sheppard の補正について .....小川潤次郎・中山節夫・塩谷 実.....424  
 23. 系統々計量 (Siptemation Statistics) の理論及びその応用  
 .....小川潤次郎.....429

## 第11号(昭和26年2月)

24. 統計数理的数量化の問題補遺(講究録第6巻1, 2, 3号参照)  
 .....林知己夫.....481  
 25. 推定された二直線の交点の信頼巾について .....林知己夫.....523  
 26. 小川氏の「林の Normality Test に就て」に就て .....林知己夫.....532

## 第12号(昭和26年3月)

27. 実験的研究に於ける有効な計画 .....橋爪浅治.....535

## 第7巻

## 第1号(昭和26年)

1. 続実験的研究に於ける有効な計画 .....橋爪浅治..... 1

## 第2号(昭和26年)

1. 統実験的研究に於ける有効な計画 ..... 橋爪浅治 ..... 1

## 第3, 4合併号(昭和26年6月~7月)

- 研究所の沿革 ..... 松下嘉米男 ..... 4  
 2. 予測の的中につき ..... 林知己夫 ..... 96  
 3. 降雨量と河の流量と(那賀川の流量と流域の雨量との関係について) ..... 菅原正巳 ..... 116  
 • 講究録既刊総目次 ..... 157

## 第5号(昭和26年8月)

4. 級内相関係数の標本分布の解析的な導出について ..... 小川潤次郎 ..... 177  
 (阪大理学部数学教室)  
 5. 層別法について ..... 青山博次郎 ..... 187  
 6. 層別とその推定値への影響 ..... 青山博次郎 ..... 198  
 7. Distribution Free の場合の相関係数について ..... 木村 等 ..... 201  
 8. 母集団のそのリストと対応が一对一でない場合のサンプリングについて  
 ..... 遠藤健児・丸山文行 ..... 216  
 9. 動態統計に伴うサンプリングの一例 ..... 遠藤健児・内田良男 ..... 224

## 第6号(昭和26年9月)

10. 平方和の独立性について ..... 遠藤健児 ..... 230  
 11. 正規 Parameters の比の推定について ..... 樋口伊佐夫 ..... 243

## 第7号(昭和26年10月)

12. 效用の可測性について ..... 稲田献一 ..... 271  
 13. 水野の不等式について ..... 青山博次郎 ..... 284  
 14. Zero-sum two person game の別証明 ..... 稲田献一 ..... 294  
 15. 等間隔抽出法について ..... 青山博次郎 ..... 299

## 第8号(昭和26年11月)

16. " $\gamma$ -Distributions" に関する注意 ..... 樋口伊佐夫 ..... 312  
 17. Random Function の積分について ..... 高島巳千雄 ..... 323  
 18. Randomized Test の分離函数について —— vol. 4, 9 の補遺 ..... 工藤弘吉 ..... 330  
 (お茶の水大学)  
 19.  $d$ -Estimate の分布函数 ..... 工藤弘吉 ..... 335  
 (お茶の水大学)  
 20. 級内相関係数の標本分布について ..... 鍋谷清治 ..... 355  
 21. 母集団が有限の場合の多項分布について ..... 遠藤健児 ..... 360

## 第9号(昭和26年12月)

22. 正規分布に従う二つの確率変数の比の分布に就て ..... 山本純恭 ..... 366  
 (奈良医大)

23. Variance の相等しい二次元正規分布の等平均仮説の検定に就て  
 ..... 山本純恭.....377  
 (奈良医大)
24. 二つの Quantiles の比による変異係数の推定法に就て ..... 山本純恭.....385  
 (奈良医大)
25. 計量計画について ..... 稲田献一.....397

## 第 10~11 合併号 (昭和 27 年 1 月~2 月)

26. 雨量と流量と (II) 利根川の洪水流量を流域諸地点の雨量から  
 推定することについて ..... 菅原正巳・丸山文行.....412
27. 雨量と流量と (II) 宝川の流出機構について ..... 菅原正巳・丸山文行.....447
28. 効率の一問題 ..... 多賀保志.....459

## 第 12 号 (昭和 27 年 3 月)

29. Asymptotic Properties of Maximum Likelihood Estimates in  
 the Case of Several Unknown Parameters. .... 塩谷 実.....467
- 統計数理研究所昭和 26 年度研究発表会アブストラクト  
 第一部・第二部・第三部 .....478

## 第 8 卷

## 第 1, 2 号 (昭和 27 年 4 月)

1. 或る方程式系の解の存在と一意性について ——小川先生の論文に寄す I——  
 ..... 樋口伊佐夫..... 1
2. 雨量と流量と IV 球磨川神頼の月流量推定について..... 菅原正巳・丸山文行..... 21
- 附録 1. 全国主要河川月平均流量に関する一つの統計 ..... 57
- 附録 2. 全国主要河川月平均流量の間の相関について ..... 59
- 訂正 ..... 塩谷 実..... 61

## 第 3 号 (昭和 27 年 6 月)

3. 統計数理の基本概念 ..... 松下嘉米男..... 00
4. 水資源と統計 ..... 菅原正巳..... 63
5. 質問調査法のもつ誤謬について ..... 青山博次郎..... 95

## 第 4 号 (昭和 27 年 7 月)

6. 比率の一次形式パラメーターの推定について ..... 遠藤健児.....124
7. 数量化の一問題 ..... 青山博次郎.....139
8. Wishart 分布の Derivation について ..... 小川潤次郎.....149

## 第 5 号 (昭和 27 年 8 月)

9. 重相関係数の標本分布 ..... 小川潤次郎.....153
10. 北上川洪水に於ける狭窄部流量および狐禅寺水位の推定について  
 ..... 菅原正巳・丸山文行.....159

11. Run の長さによる検定に関する数表について  
 .....高島巳千雄・勝間昭一郎·····183
12. Ranking に於ける有意差検定法 .....多賀保志·····189

## 第6号(昭和27年9月)

13. ネーマン法による平均の分散 .....米田桂三·····194
14. 大学における統計学の地位 .....ハロルド・ホテリング·····202  
 (ノース・カロライナ大学; 阪大丘本正訳)
15. 抜取検査の一問題 .....青山博次郎·····231

## 第7号(昭和27年10月)

16. 或る方程式系の解の性質について ——小川先生の論文に寄すII——  
 .....樋口伊佐夫·····235

## 第8号(昭和27年11月)

17. Amount of information について .....渡辺寿夫·····293
18. 20 の扉について .....高野金作·····308
19. ある NONPARAMETRIC TEST について .....森村英典·····317

## 第9号(昭和27年12月)

20. 古座川の日流量推定について .....菅原正巳・丸山文行·····329

## 第10~11号(昭和28年1月~2月)

21. Power Function of Grubbs' Test of Outlying Observations .....塩谷 実·····341
22. ある Linear Filter 機構の作製について .....菅原正巳・丸山文行·····354
23. 小児科病歴法に関する統計的研究 .....丸山文行・崎野滋樹  
 巷野悟郎·····361  
 (東大小児科)

## 第12号(昭和28年3月)

24. 集計法に基づく偏倚の一例 .....遠藤健児·····410
25. Run の長さによる検定に関する数表について(つづき) .....高島巳千雄·····439
26. 二項分布に於ける信頼限界の一つの性質 .....鴨井光夫·····445
27. Interpolation の公式について .....渡辺寿夫·····449



## 統計数理研究輯報総目次

## 第1号（昭和25年9月）

ラジオ聴取者の標本調査計画……………水野 坦・羽鳥 司・木村 等・西平重喜

## 第2号（昭和25年11月）

サンプリング企画に関する実例集 I

1. 港区長選挙に関する世論調査のサンプリング計画……………水野 坦
2. 前橋市の衛生教育実態調査のサンプリング計画……………西平重喜
3. 小都市に於ける標本調査……………石田正次
4. 異常児，特異な傾向をもつ児童に関する調査のためのサンプリング計画…林知己夫
5. 小学校の算術能力調査に於けるサンプリング計画……………林知己夫
6. パンについての世論調査のサンプリング……………木村 等
7. シャップ勧告案についての世論調査のためのサンプリング……………西平重喜
8. 読み書き能力調査に於ける標本調査計画の概要……………林知己夫
9. 白河市言語調査に於けるサンプリング調査計画……………林知己夫・石田正次
10. 鶴岡市言語調査に於けるサンプリング調査計画……………林知己夫

## 第3号（昭和26年3月）

教育調査の企画から分析まで I ……………青山博次郎

## 第4号（昭和26年3月）

選挙予想調査 I ……………水野 坦・木村 等・西平重喜

## 第5号（昭和26年11月）

教育調査の企画から分析まで II ……………青山博次郎・西平重喜

## 第6号（昭和27年2月）

假釋放豫測に関する統計的研究 I ……………林知己夫

## 第7号（昭和27年2月）

假釋放豫測に関する統計的研究 II ……………林知己夫

## 第8号（昭和27年2月）

數量化における計算法について I ……………石田正次

## 第9号（昭和27年10月）

質問紙法における諸問題 ——質問形式についての考察—— 上  
……………青山博次郎・林知己夫・西平重喜

## 第10号（昭和27年11月）

質問紙法における諸問題 ——質問形式についての考察—— 下  
……………青山博次郎・林知己夫・西平重喜

第11号（昭和28年1月）

傳播現象の統計數理的解析 I マイクロウェイブに於けるフェイディン

グの一分析.....赤池弘次